23日　金曜

エレミヤ

50:33 万軍の主はこう仰せられる。「イスラエルの民とユダの民は、共にしいたげられている。彼らをとりこにした者はみな、彼らを捕えて解放しようとはしない。」
50:34 彼らを贖う方は強く、その名は万軍の主。主は、確かに彼らの訴えを支持し、この国をいこわせるが、バビロンの住民を震え上がらせる。
50:35 剣が、カルデヤ人にも、・・主の御告げ。・・バビロンの住民、その首長たち、知恵ある者たちにも下る。
50:36 剣が自慢する者たちにも下り、彼らは愚かになる。剣がその勇士たちにも下り、彼らはおののく。
50:37 剣がその馬と車と、そこに住む混血の民にも下り、彼らは女のようになる。剣がその財宝にも下り、それらはかすめ取られる。
50:38 その水の上には、ひでりが下り、それはかれる。ここは刻んだ像の国で、彼らは偶像の神に狂っているからだ。
50:39 それゆえ、そこには荒野の獣が山犬とともに住み、だちょうがそこに住む。もう、いつまでも人は住まず、代々にわたって、住む人はない。
50:40 神がソドムと、ゴモラと、その近隣を滅ぼされたように、・・主の御告げ。・・そこには人が住まず、そこには人の子が宿らない。
50:41 見よ。一つの民が北から来る。大きな国と多くの王が地の果て果てから奮い立つ。
50:42 彼らは弓と投げ槍を堅く握り、残忍で、あわれみがない。その声は海のようにとどろく。バビロンの娘よ。彼らは馬に乗り、ひとりのように陣ぞなえをして、あなたを攻める。
50:43 バビロンの王は、彼らのうわさを聞いて気力を失い、産婦のような苦しみと苦痛に捕えられる。
50:44 「見よ。獅子がヨルダンの密林から水の絶えず流れる牧場に上って来るように、わたしは一瞬にして彼らをそこから追い出そう。わたしは、選ばれた人をそこに置く。なぜなら、だれかわたしのような者があろうか。だれかわたしを呼びつける者があろうか。だれかわたしの前に立つことのできる牧者があろうか。」
50:45 それゆえ、バビロンに対してめぐらされた主のはかりごとと、カルデヤ人の国に対して立てられたご計画を聞け。必ず、群れの小さい者まで引きずって行かれ、必ず、彼らの牧場はそのことでおびえる。
50:46 バビロンの捕えられる音で地は震え、その叫びが国々の間でも聞こえた。

最強の国であったアッシリアがイスラエル北王国を滅ぼしましたが、そのアッシリアをバビロニアが滅ぼしました。バビロニアはエジプトをも打ち負かしたのですから、向かうところ敵なしというような歴史上最強の国でした。
しかしそのバビロニアであっても「震え上がる」時が来るのです。彼らはペルシャに滅ぼされました。現代においても同じでしょう。学校、地域社会、職場、国際情勢でも、人間の権力は変わってゆきます。ですから私たちは、人間にはではなく神につくのです。

Bible Reference 聖書の記述

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？